

キャッシュ・フロー計算書
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	84,449,677	196,843,550	△112,393,873
2. キャッシュ・フローの調整額			
① 減価償却費	70,609,762	59,939,976	10,669,786
② 退職給付引当金の増減額 (△は減少)	14,566,600	18,880,850	△4,314,250
③ 紛争処理資金給付債務引当金の増減額 (△は減少)	213,252,968	247,477,050	△34,224,082
④ 未収金の増減額 (△は増加)	17,746,880	△11,258,408	29,005,288
⑤ 棚卸資産の増減額 (△は増加)	76,197	△38,135	114,332
⑥ 前払金の増減額 (△は増加)	3,365,773	△47,092,974	50,458,747
⑦ 未払金の増減額 (△は減少)	8,988,338	△70,664,143	79,652,481
⑧ 預り金の増減額 (△は減少)	△ 315,915	△4,393,054	4,077,139
⑨ 指定正味財産からの振替額	△ 6,091,745	△6,645,540	553,795
⑩ 固定資産除却損	12,541,946	1	12,541,945
小計	334,740,804	186,205,623	148,535,181
事業活動によるキャッシュ・フロー	419,190,481	383,049,173	36,141,308
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 投資活動収入			
① 退職給付引当資産取崩収入	23,289,700	12,973,150	10,316,550
② 紛争処理資金引当資産取崩収入	569,039,660	541,240,149	27,799,511
③ 公益充実資金取崩収入	180,291,285	0	180,291,285
④ 制度普及啓発等事業積立資産取崩収入	222,255,290	27,744,710	194,510,580
⑤ 住宅紛争処理制度創設30周年事業積立資産取崩収入	158,951,270	0	158,951,270
⑥ 相談システムCTI連携積立資産取崩収入	21,309,819	23,296,281	△1,986,462
⑦ 電話相談システム更新積立資産取崩収入	21,058,400	0	21,058,400
⑧ 財団基盤システム移行積立資産取崩収入	32,039,997	0	32,039,997
⑨ 有価証券取崩収入	99,414	99,414	0
投資活動収入計	1,228,334,835	605,353,704	622,981,131
2. 投資活動支出			
① 退職給付引当資産繰入支出	37,856,300	31,854,000	6,002,300
② 紛争処理資金引当資産繰入支出	782,292,628	788,717,199	△6,424,571
③ 公益充実資金繰入支出	598,632,173	0	598,632,173
④ 電話相談システム更新積立資産繰入支出	0	21,058,400	△21,058,400
⑤ 財団基盤システム移行積立資産繰入支出	0	32,039,997	△32,039,997
⑥ 固定資産取得支出	56,903,902	92,330,315	△35,426,413
投資活動支出計	1,475,685,003	965,999,911	509,685,092
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 247,350,168	△ 360,646,207	113,296,039
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 財務活動収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	0	0	0
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	0
V 現金及び現金同等物の増減額	171,840,313	22,402,966	149,437,347
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,233,400,641	1,210,997,675	22,402,966
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,405,240,954	1,233,400,641	171,840,313

(注) 1. 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。